



WITHaPET 1.5

ユーザーガイド

Document Revision

Date	Doc Version	History
02/22/2024	1.0	Initial Draft

紹介

■ 動物用電子聴診器ウイダーペット (WITHaPET、WP-100) の紹介

スマートサウンドWITHaPETは、動物の心臓/肺音及び心拍数を測定する装置で、使用者はイヤホンを通じて聴診音を聞いたり、Bluetoothペアリングを通じてスマートモバイルデバイスまたはコンピュータで聴診音を聞いて管理できます。

使用する前に

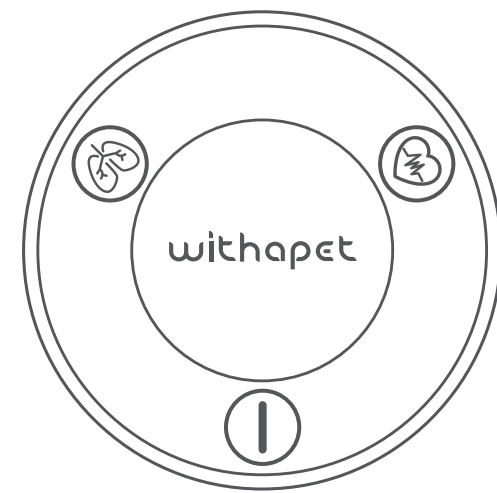
使用する前に、必ずこの取扱説明書をお読みになって、製品を安全かつ正しくご使用ください。

- 1 製品に外観上の損傷がないか確認します。
- 2 製品のバッテリーが放電していないことを確認します。
- 3 機器を解体または分解しないでください。この場合、当社ではいかなる責任も負いかねます。
- 4 温度変化が大きい場所では使用を避けてください。
- 5 湿度が急激に高い場所や通風に問題がある場所では、使用を避けてください。
- 6 機器を液体に浸したり、滅菌処理したりしないでください。

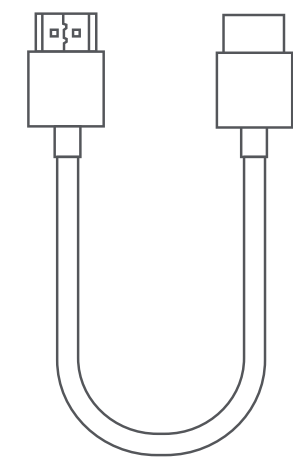


製品構成及び連結方式

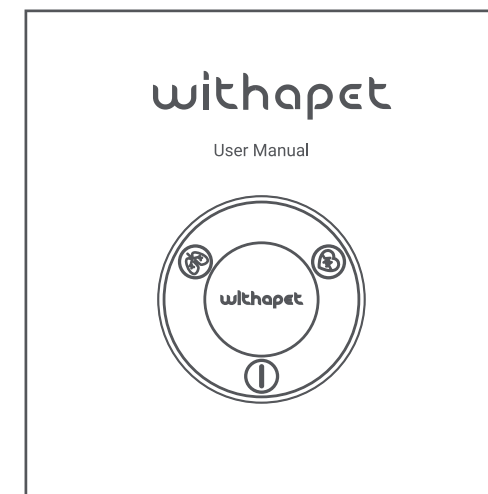
製品構成



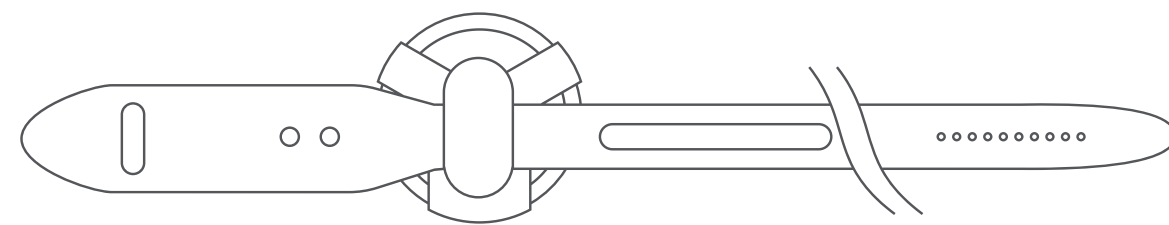
製品本体
(WP-100)



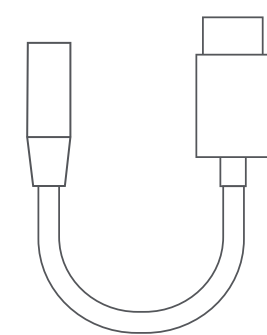
充電用USB Cタイプケーブル



ユーザーマニュアル



モニタリングベルト



オーディオアダプター
(有線イヤホン接続用)

連結方式

アナログ聴診方式

同梱のオーディオアダプターを本体に接続後
有線イヤホンを連結して聴診。



電子聴診方式

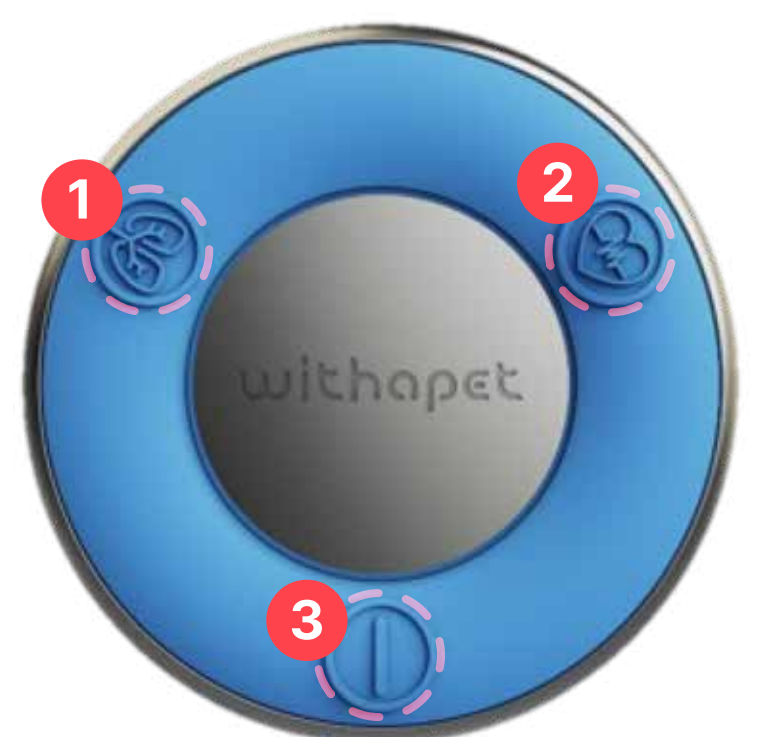
PC及びモバイル機器(スマートフォン及びタブレット)
アプリケーションをインストールした後、
Bluetoothペアリングにより聴診



本体説明、充電方法

■ 本体説明

- 1 肺モード**
- 肺モードで呼吸音聴診時聴診器で光が点滅。
- 2 心臓モード**
- 心臓モードで心音聴診時聴診器で光が点滅。
- 3 電源**
聴診器 On/Off 電源（約2~3秒程度押します。）
- 4 USB接続**
- バッテリー充電ポート
- アナログ聴診時オーディオアダプター接続部分
- 5 ダイヤフラム**
- 心臓/肺 ダイヤフラム 同じ



■ 充電方法

製品をより長く使用するために、最初に使用前や長期間使用しなかった場合は、製品を必ず完全に充電してから使用することをお勧めします。

- 1** 製品と一緒に同梱されたUSB充電ケーブルを製品の充電端子に接続します。
- 2** ケーブルの反対側を電源付きUSBポートに接続します。
- 3** 充電中は青色のLEDが入り、充電が完了すると緑色のLEDが点灯します。

- 製品が放電した場合、充電に約2時間かかります。
製品のバッテリー残量によって充電時間が異なります。
- 完全に充電したときの連続使用時間は約8時間です。
- 実際のバッテリーの寿命や再生時間、充電時間は、使用条件、充電回数など、様々な変数によって異なる場合があります。

測定方法

■ 持ち方



人差し指と薬指でWITHaPETを掴み、中指で聴診する際は少し押し聴診してください。



測定時に手のひらで患者を包み込みながら測定すると、患者の動きによる聴診器の摩擦音を減少させることができます。

測定方法

■ 心臓/呼吸測定位置



🐾 心臓測定位置

- ふっくらとした胸: 胸の左右側面
- 平らな胸: 胸骨基準 左右方向



🐾 肺測定位置

- 左右など肩甲の後ろ~最後の肋骨の間の背中の部位を上/下で区分して測定

■ 過呼吸状態のとき



1人が測定する場合

患者の喘ぎがひどく、(panting) 心音が聞こえにくい場合は、片手で鼻と口を包み、もう一方の手で WITHaPET を握って測定。



2人が測定する場合

- 1人: 鼻と口を包み込み、鼻に優しく風を吹き込みます。
- 2人: WITHaPET を掴んで測定します。

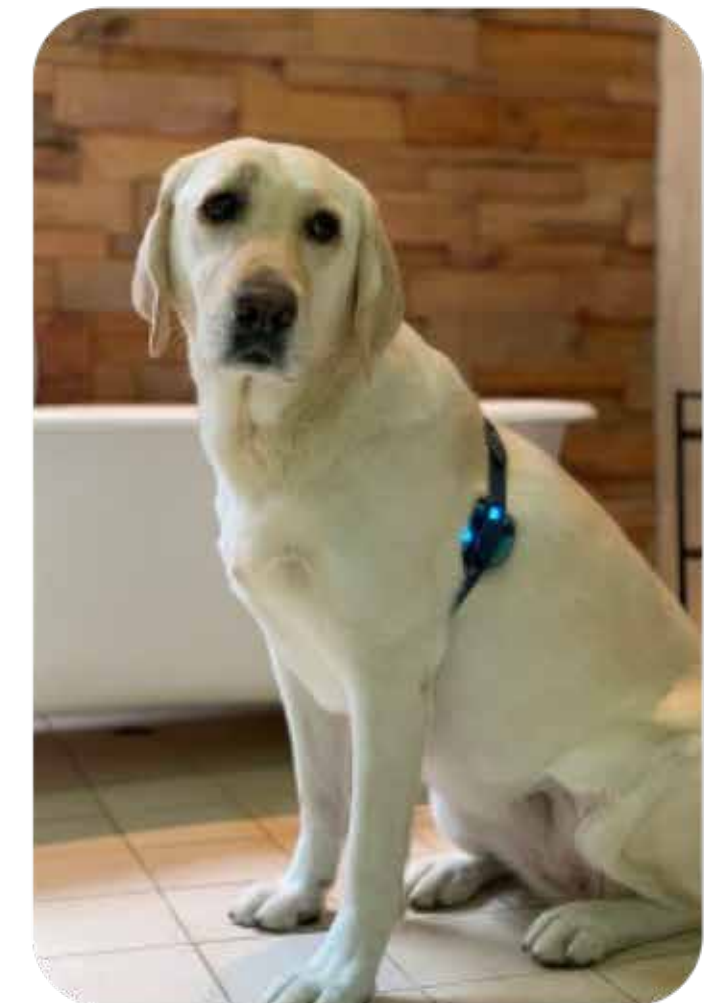
ベルト使用測定

ベルトを使用して聴診モニタリングが可能です。

1) ベルト締結方法



2) 適用例



推奨仕様

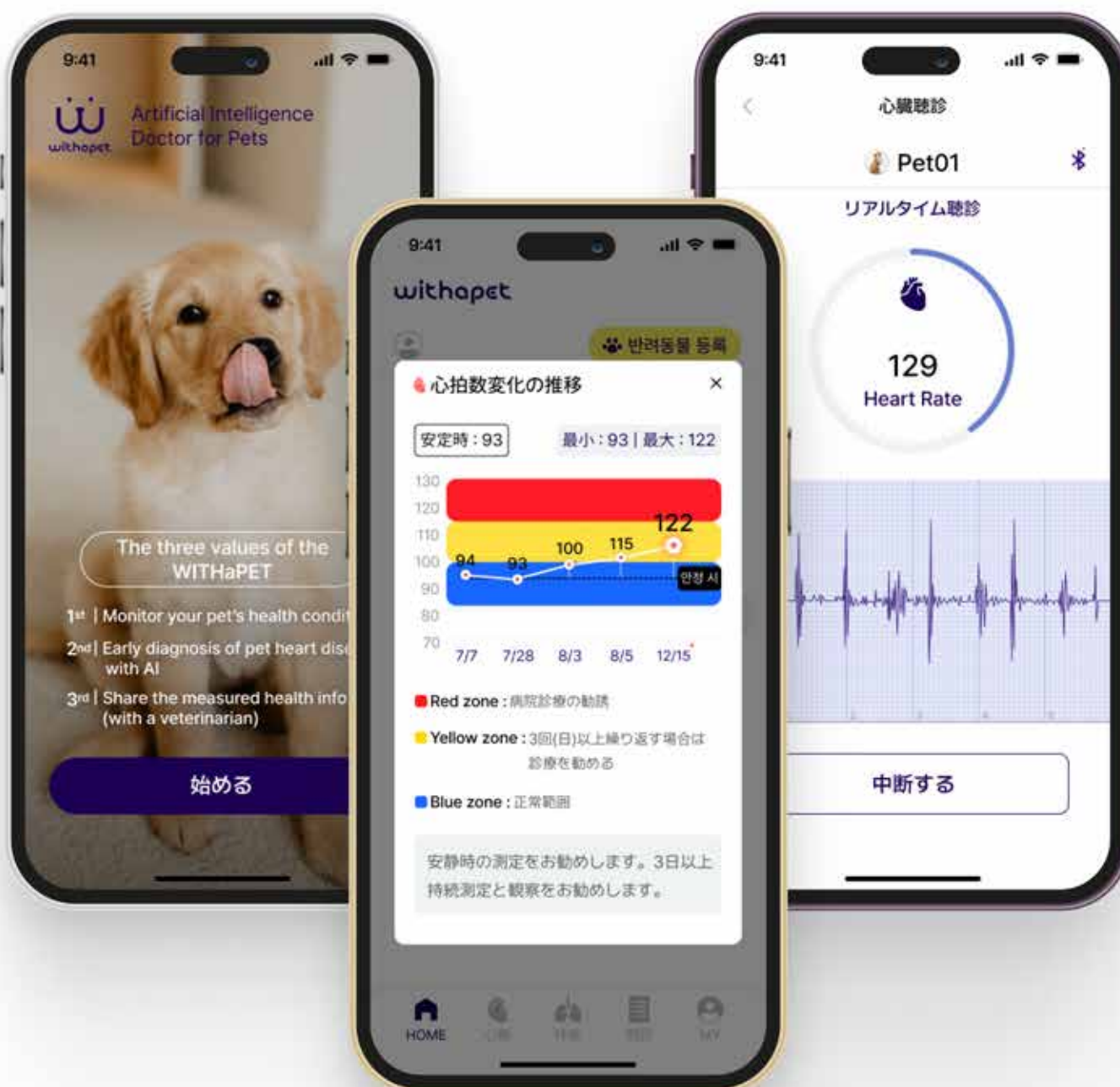
モバイルアプリの使用に適したモバイルデバイス推奨仕様です。

アプリの円滑な使用と聴診機能の実現のために、下記の携帯電話仕様を必ずご確認ください。



Available from

- * iOS 13.0
- * Android 8.0
- * Windows 10



OS	iOS	Android
OSバージョン	13 以上	8.0 以上
使用可能モデル	<ul style="list-style-type: none">- iPhone 7 及び 以降 モデル- iPad Air 2及び以降モデル- iPad Mini 4 及び 以降 モデル- iPad touch 第7世代及び以降のモデル	<ul style="list-style-type: none">- S10 及び 以降 モデル- Note10及び以降モデル- タブレットS6及び以降モデル
備考		<ul style="list-style-type: none">- ギャラクシーAシリーズ: Bluetooth低仕様でのオススメはありません。

* 聴診音の外部出力のため、携帯電話とヘッドホン/スピーカーが有線接続またはブルートゥース通信(ペアリング)にならなければなりません。

* 一部モデルのOSアップデートができない場合、ソフトウェア使用不可

* モデルごとに内蔵スピーカーが異なるため聴診音の音が異なる場合があります。

目次

① 🏠 ホーム

1.1 メニュー紹介

1.2 ペットプロフィール登録

1.3 エクスポート

1.4 健康データレポート

② 🫀 心臓記録

2.1 メニュー紹介

2.2 心臓聴診

2.3 心臓聴診データ

③ 🫁 呼吸記録

3.1 メニュー紹介

3.2 呼吸聴診

3.3 手動測定 (呼吸数)

④ 👁️ 目問診

4.1 メニュー紹介

⑤ 👤 マイページ

5.1 メニュー紹介

5.2 ファームウェアアップデート

⑥ 使用時の注意事項

1 ホーム



1.1 メニューの紹介

初めてアプリを実行した後に出てくる初期画面です。

1 ユーザー写真

ホーム画面右下の をタッチして写真の変更が可能です。

2 プロフィール登録

ペットプロフィール登録メニューです。

3 登録されたペットの数

ユーザー名と登録されたペットの合計です。

4 登録されたペット一覧

- 選びたいペットをタッチすると青くなり、選択されます。
- 登録された写真と年齢を表示します。
- アイコンをタップして、ペットプロフィールを編集できます。

5 ペットの健康情報

4番で選択した伴侶動物の健康情報を表示します。

6 ペットの健康情報 詳細

- 毎分心拍数：聴診時に測定された心拍数
 - 呼吸数：手動測定結果
 - AI：心臓聴診AI分析結果
 - 体重：問診票に記入された体重
- * 各項目をタッチすると、詳細な推移が表示されます。

7 ユーザー写真

選択したペットの健康データレポートへのリンクを作成します。

プロフィール登録 1 初期化

ペット

2

3 名前
名前の入力をお願いします。

4 種類
犬 猫

5 動物の品種
品種検索 直接入力

6 生年月日
2024. 2. 20.

性別
オス メス
 中性化

7 登録

1.2 ペットプロフィール登録

ペット情報を登録します。

1 初期化

- 入力された内容はすべて初期化されます。

2 ペット写真登録

携帯電話のアルバムやカメラからペットの写真をアップロードします。

3 ペットの名前を入力します。

4 品種 選択: 犬または猫

5 動物の品種

- 品種選択をタップすると、ドロップダウンメニューからペットの品種が表示されます。
- 直接入力: ドロップダウンメニューに品種がない場合は直接入力も可能です。

6 生年月日

- 日付をタップすると、カレンダーメニューが表示されます。
- 生年月日を入力すると、今日の日付を基準に年齢を自動計算して表示します。(表記方法 x年 x月)
- 中性化するかどうかを選択します。

7 入力を終えて登録を完了します。

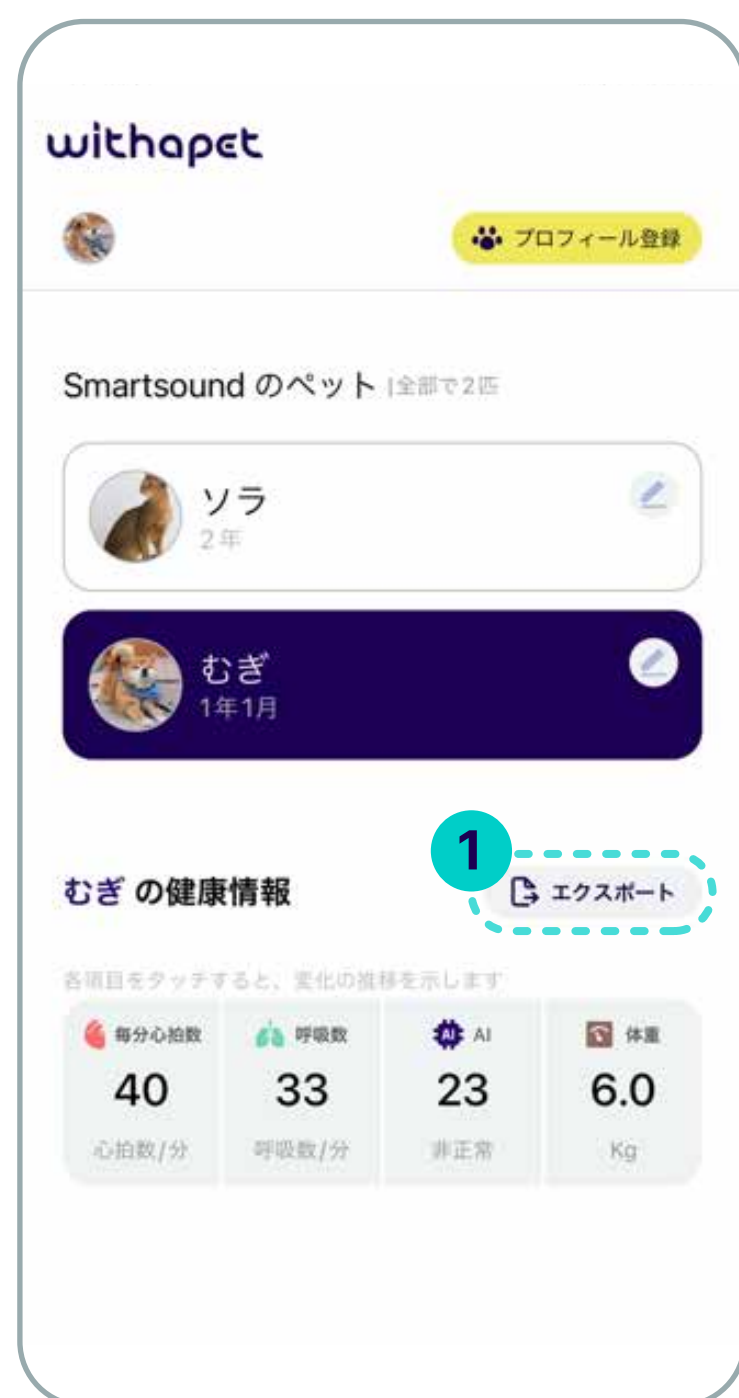
1 ホーム

1.3 エクスポート

測定した情報に基づいて健康データ レポートを共有します。

覚えておいてください

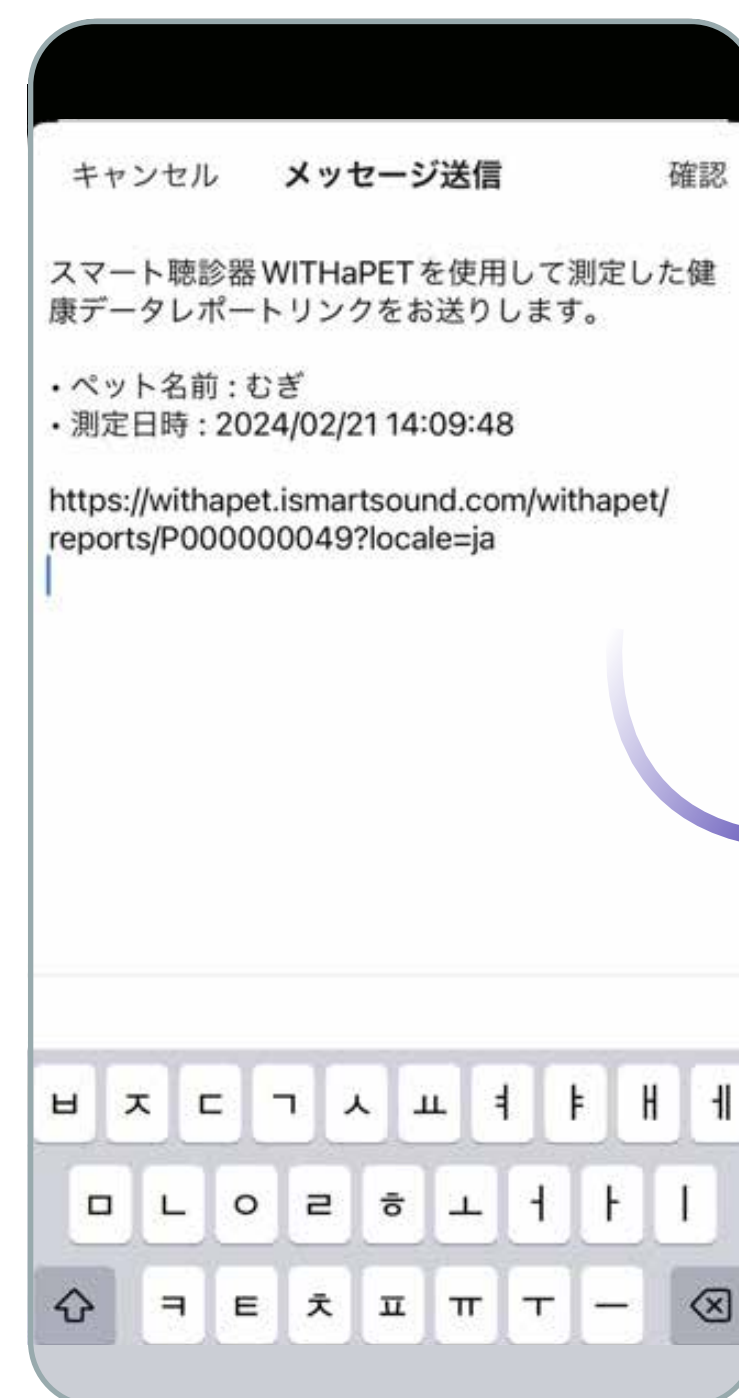
レポート作成には、少なくとも1つの聴診履歴が必要です。(心臓または呼吸)



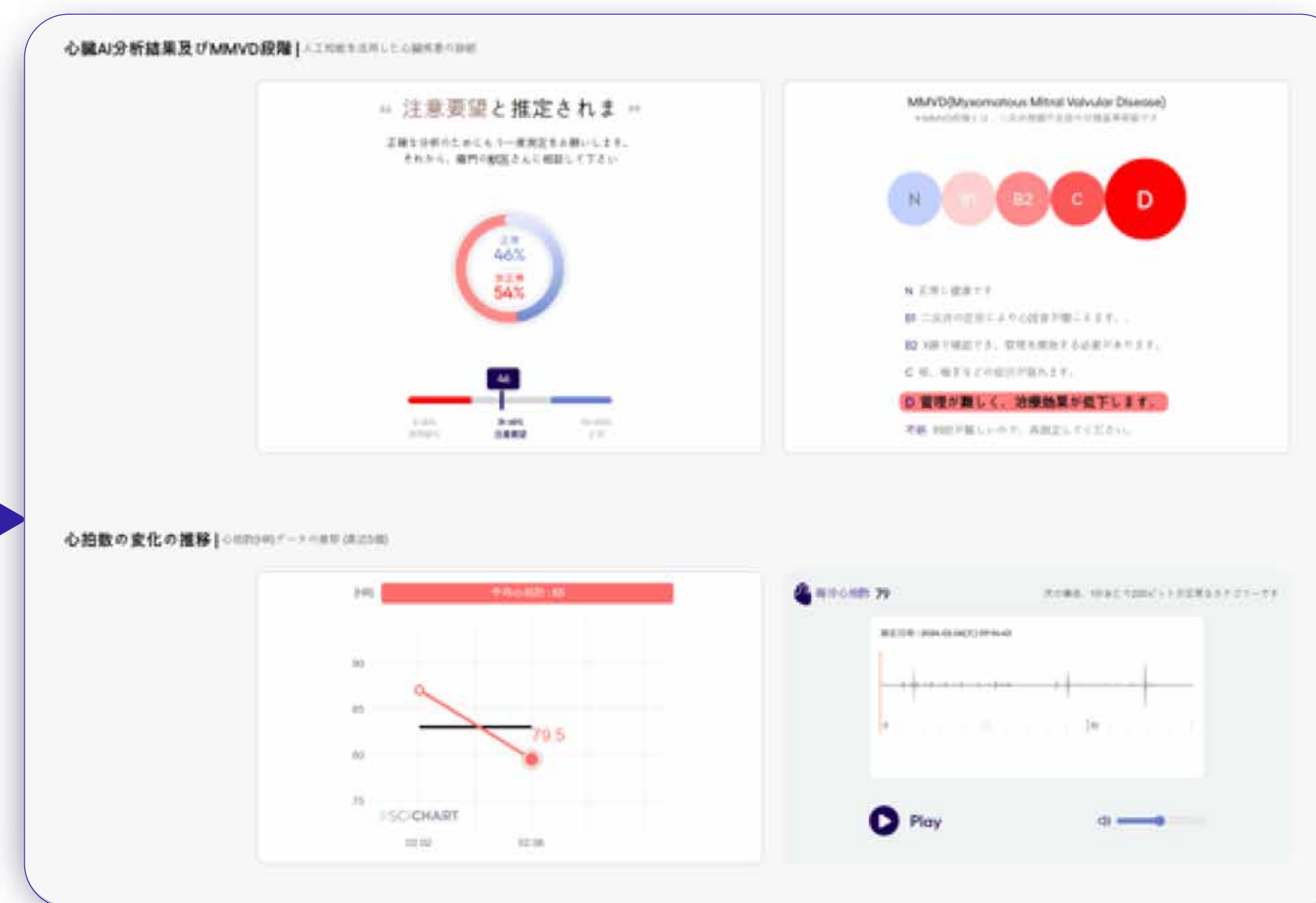
1 ホームメニューからペットを選択し、
エクスポート アイコンをタップします。



2 共有したいアプリを選択。
(メッセージアプリ、Eメール、
携帯メールなど)



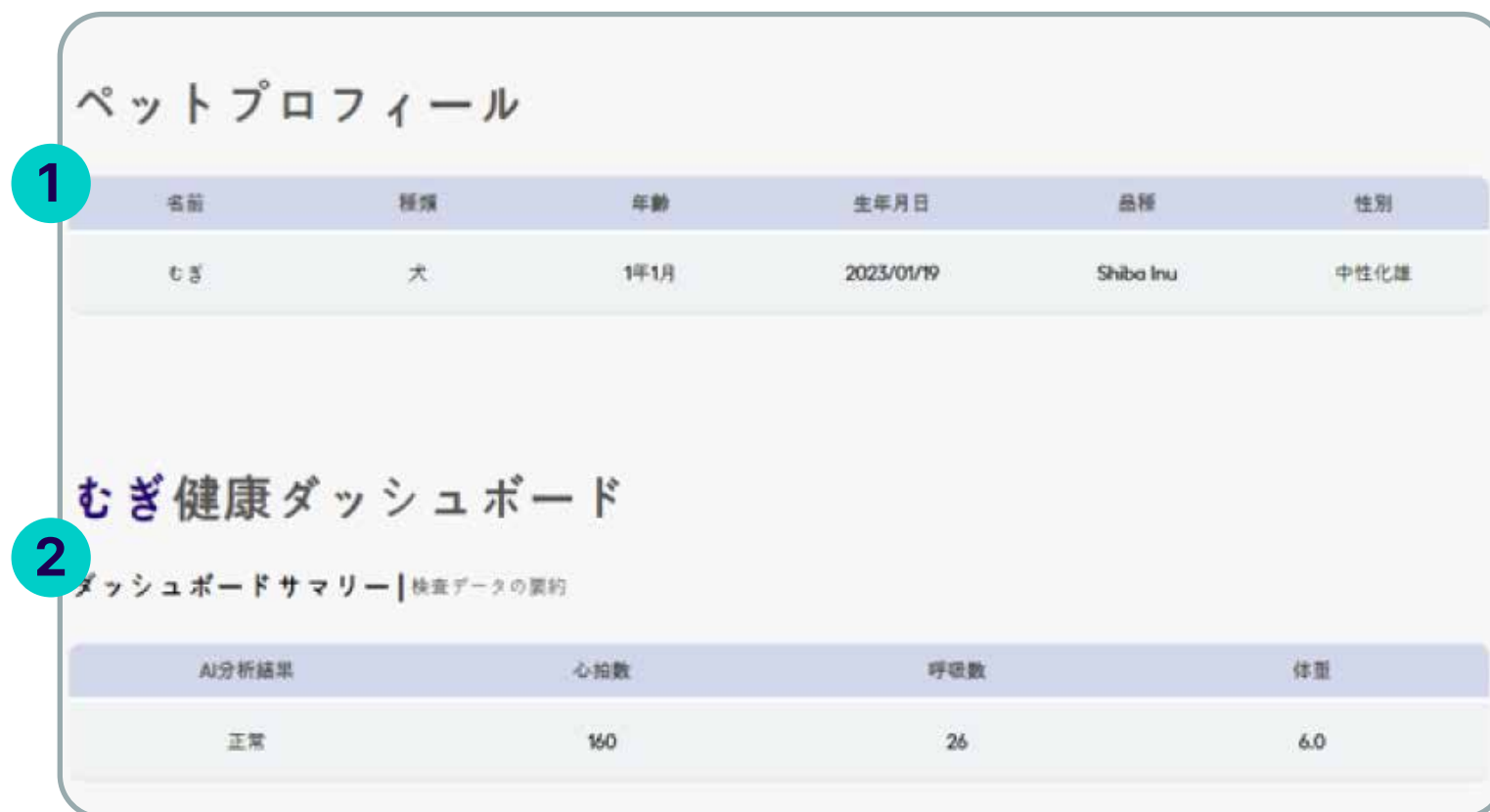
3 リンクの作成と転送。



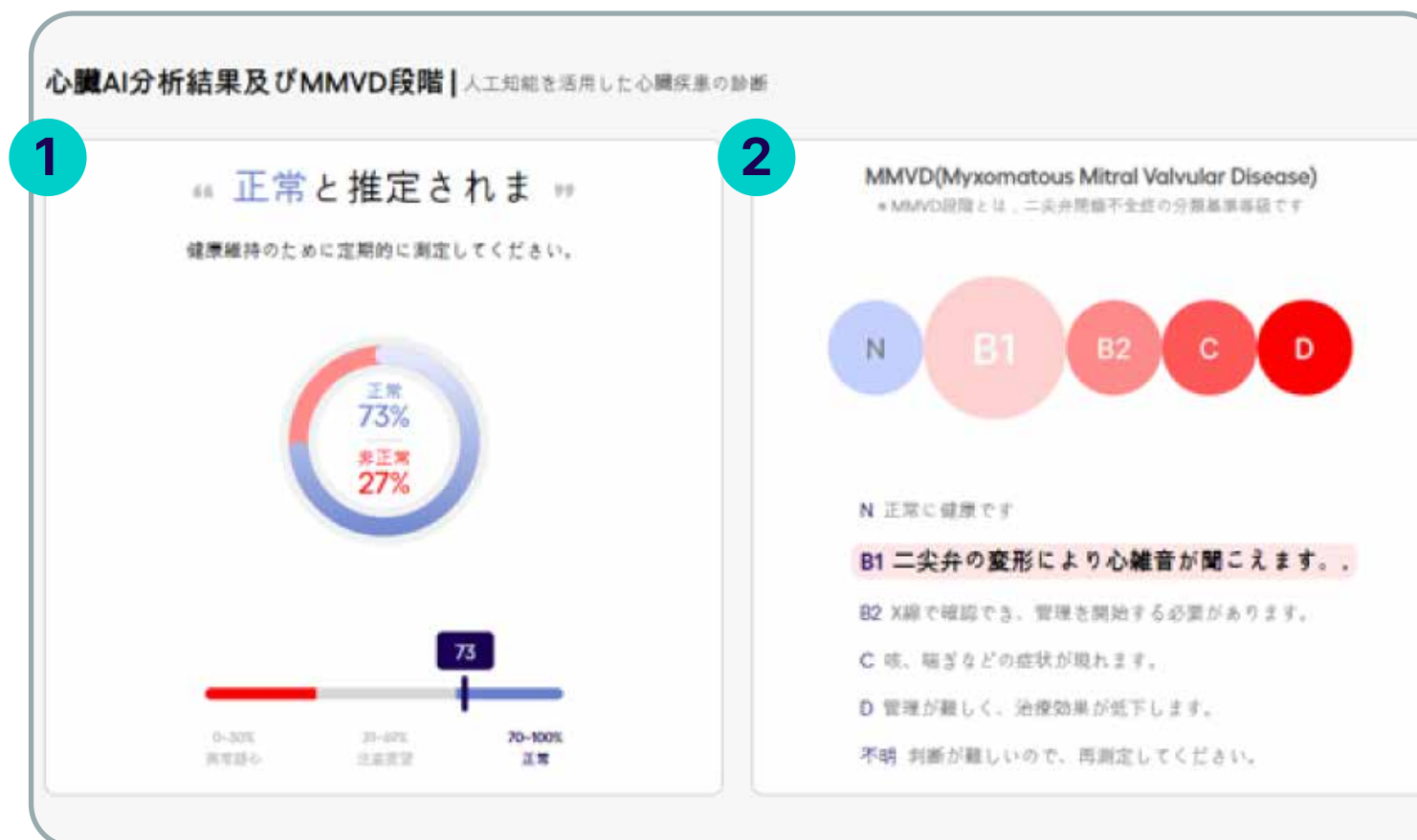
4 受信したリンクを介して健康データ レポート サイトにアクセス。

1.4 健康データレポート

測定/入力された情報に基づいて、全体的な健康レポートを提供します。



- 1 プロファイルに登録されているペット情報を表示します。
- 2 健康データレポートの要約情報です。
(AI分析の結果、心拍数、呼吸数、体重)



- 1 **AI分析結果**
 - 人工知能による心臓疾患の症状分析の結果です。
 - 録音された聴診音のMMVD心雑音の有無について百分率で示します。
- 2 **MMVD段階**
 - 録音された聴診音をAIで分析して、どのようなMMVD段階なのか教えてくれます。
 - 各段階の代表的な症状についての説明です。



- 1 **心拍数変化推移(Heart Rate)**
 - 最近の5つの心拍数データの推移です。
- 2 **聴診音再生**
 - 直近に測定した心拍数情報の確認や聴診音の再生が可能です。

1.4 健康データレポート

測定/入力された情報に基づいて、全体的な健康レポートを提供します。



1 呼吸数変化推移(Respiratory Rate)

- 最近の5つの手動測定した呼吸数データの推移です。

2 聴診音再生

- 直前に測定した呼吸音の再生が可能です。



1 体重変化の推移

- 問診票に入力した最近の5つの体重データの推移です。

2 Body Condition Score

- 参考用の身体肥満指数テーブルです。

問診票 | 作成日時: 2024.02.20(火) 22:15:57

1 種別 質問 第1段階 第2段階 第3段階 2 会員様が作成した詳細健康問診

種別	質問	第1段階	第2段階	第3段階
活力	運動や遊びの能力が低下したことはありませんか？	いいえ	少し減少	かなり減少
食欲	食量や水の摂取量に変化はありますか？	いいえ	少し減少	かなり減少
体重	体重が減少していますか？	いいえ	少し減少	かなり減少
呼吸	呼吸困難や早い呼吸を経験していますか？	いいえ	たまに	頻回
咳	特に夜や運動後に咳をしますか？	いいえ	たまに	頻回
状態	突然倒れたり昏れたりしたことがありますか？	いいえ	一度あります	たまに
状態	横になっている時に落ちかかったり不機嫌に見えますか？	いいえ	たまに	頻回
状態	お腹がいつもよりふくらんでいますか？	いいえ	少しふくらんでいる	大きくふくらんでいる

作成日時 | 2024.02.20(火) 22:15:57

1 問診票の内容

- 一番最近作成した問診質問の内容に対する答えです。

2 詳細情報の内容

- 一番最近作成された問診票に作成された内容です。

2 心臓記録



2.1 メニューの紹介

- 1 矢印タブを押すと、保存されているペットを選択できます。
- 2 心臓聴診を行います。
- 3 心臓聴診日、心拍数、AIの結果を略式で示します。



- 正常(青色):非正常数値が0~30%の間
- ご注意(灰色): 非正常数値が31~69%の間
- 異常疑心(赤色): 非正常数値が70~100%の間
- 各アイテムをタッチすると、詳細な結果が表示されます。



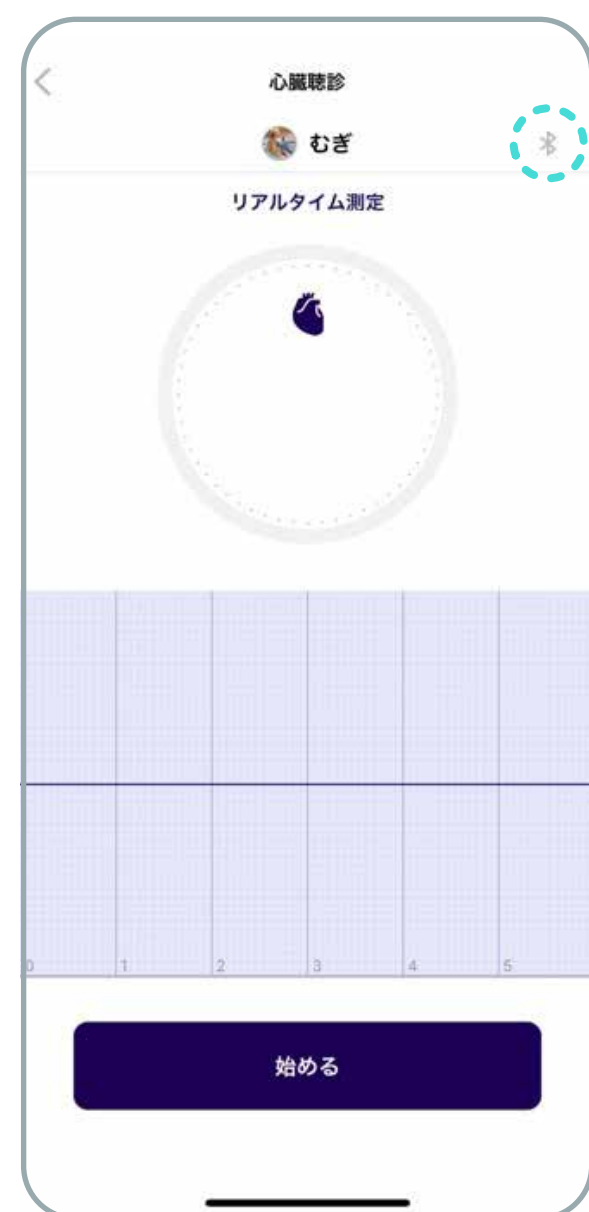
2 心臓記録

2.2 心臓聴診



心臓測定ガイド

- 測定前の4段階の心臓測定ガイドを教えてください。
- 当該ガイドが表示されないようにするには、
 - 右上の「スキップ」タブをタッチするとガイドを省略して聴診をすぐに始めます。
 - ホーム画面下部の MY ⇒ 「設定」で測定ガイドのオフを選択すると、次の聴診時に表示されません



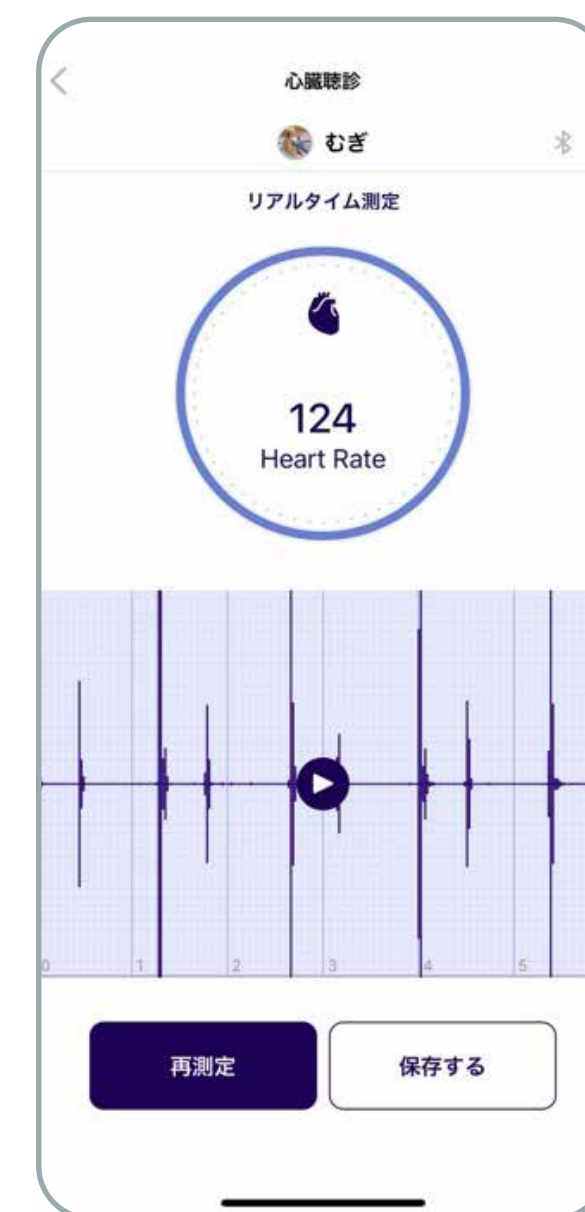
- WITHaPETの電源を入れます。
- 「始める」をタッチして聴診スタート
- Bluetooth接続ができると右上のアイコンが変更されます。❄️ → ❄️



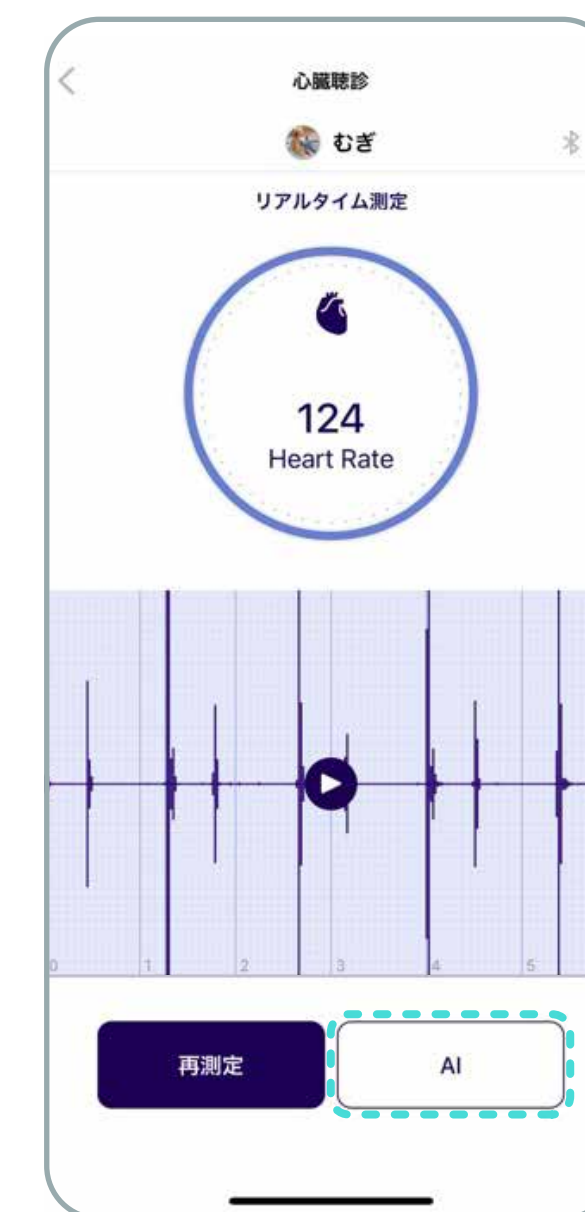
- リアルタイム聴診
- 「録音」をタッチして録音開始



- 録音中の心拍数チェック
- 「中断」を押すと録音が中断されリアルタイム聴診は続きます。



- 録音完了
- 「再測定」：リアルタイム聴診実施
- 「保存する」：聴診音保存



- 保存完了後、「AI」をタッチすると心臓聴診データ画面に移動します。

2 心臓記録

2.3 心臓聴診データ

- 覚えておいてください
- 結果は獣医師の獣医診断に代わるものではありません。
 - 本結果は参考用として提供され、測定状況によって正確でないか、完璧でない場合があります。
 - 必ず獣医に相談して、適切な診断と治療を受けてください

心臓聴診データ

測定日時: 02.20 17:25:41

1 測定した日付、時刻を表示します。

2 測定データを削除します。

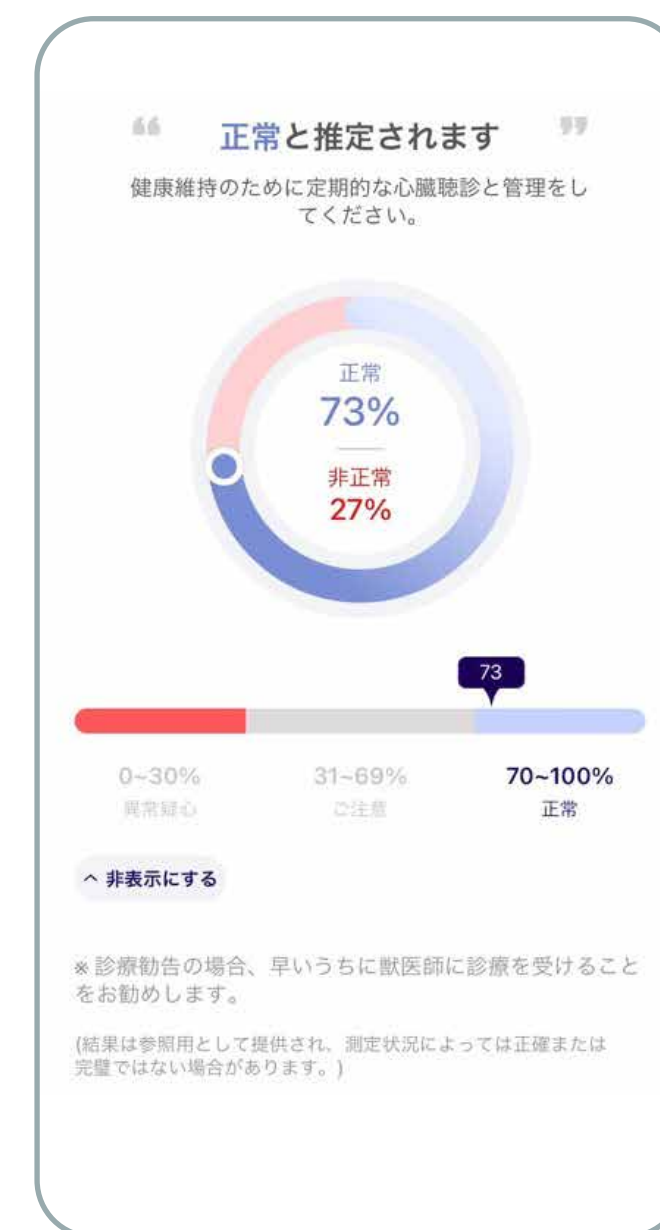
3 生年月日 23.01.19
年齢 1年1月
種類 犬
品種 柴犬
性別 中性化雄
むぎ

4 ペットプロフィールに登録されている情報を表示します。

5 録音された聴診音を再生します。

Heart Rate 160
AI 73 正常と推定されます

- 1 測定した日付、時刻を表示します。
- 2 測定データを削除します。
- 2 ペットプロフィールに登録されている情報を表示します。
- 2 録音された聴診音を再生します。
- 2 心拍数、AIの結果について略式で示します。



人工知能 結果チャート

- 人工知能を活用した心臓疾患の症状分析結果です。
- 録音された聴診音のMMVD心雑音の有無について百分率で示します。

MMVD段階

N B1 B2 C D

正常: 健康そうに見えます。
B1段階: 二尖弁の変形により心雑音が聞こえます。
B2段階: X線を確認でき、管理を開始する必要があります。
咳、嘔ぎなどの症状が現れます。
管理が難しく、治療効果が低下します。
わからない判断が難しいので再測定してください

MMVD(僧帽弁粘液腫様変性)とは、二尖弁閉鎖不全症の分類基準等級です。
心臓は左心房と左心室、右心房と右心室で構成されており、左側の弁膜を二尖弁、右側の弁膜は三尖弁と呼びます。弁膜は血液の流れを調節する役割を果たし、老化により弁膜の変性がなされ、弁膜がきちんと閉まらなくなり、これにより左心室から全身に血液を送ることに問題が生じて血液の逆流が発生することになる。これを二尖弁閉鎖不全症と呼びます。

結果は獣医師の獣医診断に代わるものではありません。獣医師に相談して適切な診断と治療を受けてください。

MMVD段階チャート

- 録音された聴診音がMMVDのどの段階に適用されるかを示します。
- アイコンをクリックすると、録音された聴診音を再生します。

3 呼吸記録



3.1 メニュー紹介

- 1 矢印タブを押すと、保存されているペットを選択できます。
- 2 呼吸聴診を行います
- 3 呼吸聴診日時、呼吸数を示します。
 - 各アイテムをタッチすると、詳細な結果が表示されます。(呼吸音再生)



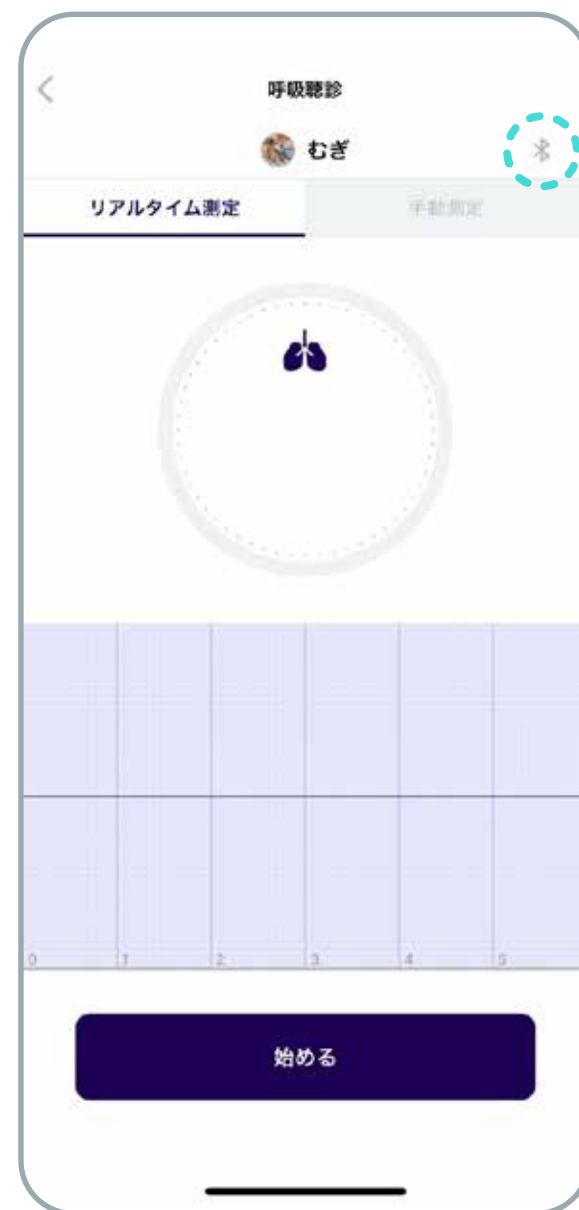
3 呼吸記録

3.2 呼吸聴診

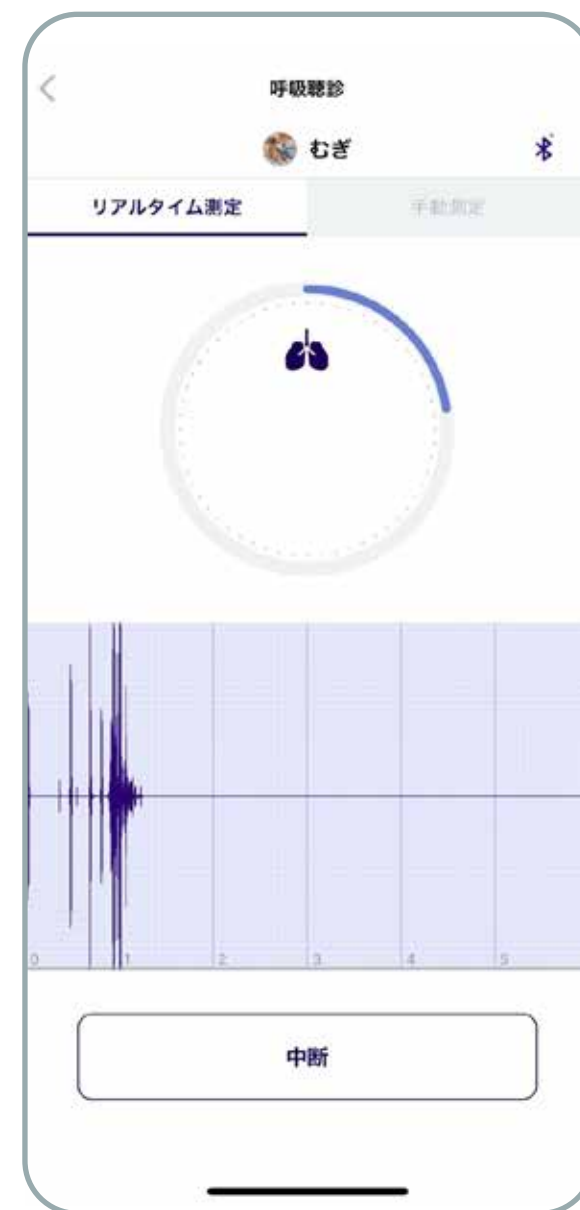


呼吸測定ガイド

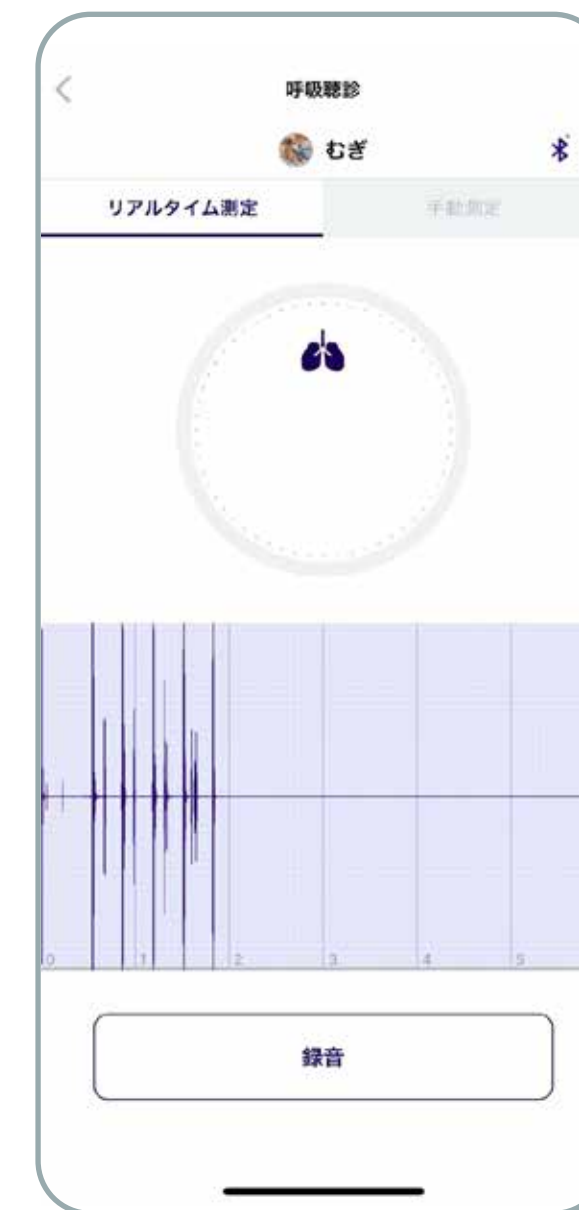
- 測定前の 4 段階の心臓測定ガイドを教えてください。
- 当該ガイドが表示されないようにするには、
 - 1) 右上の「スキップ」タブをタッチするとガイドを省略して聴診をすぐに始めます。
 - 2) ホーム画面下部の MY ⇒ "設定"で測定ガイドのオフを選択すると、次の聴診時に表示されません



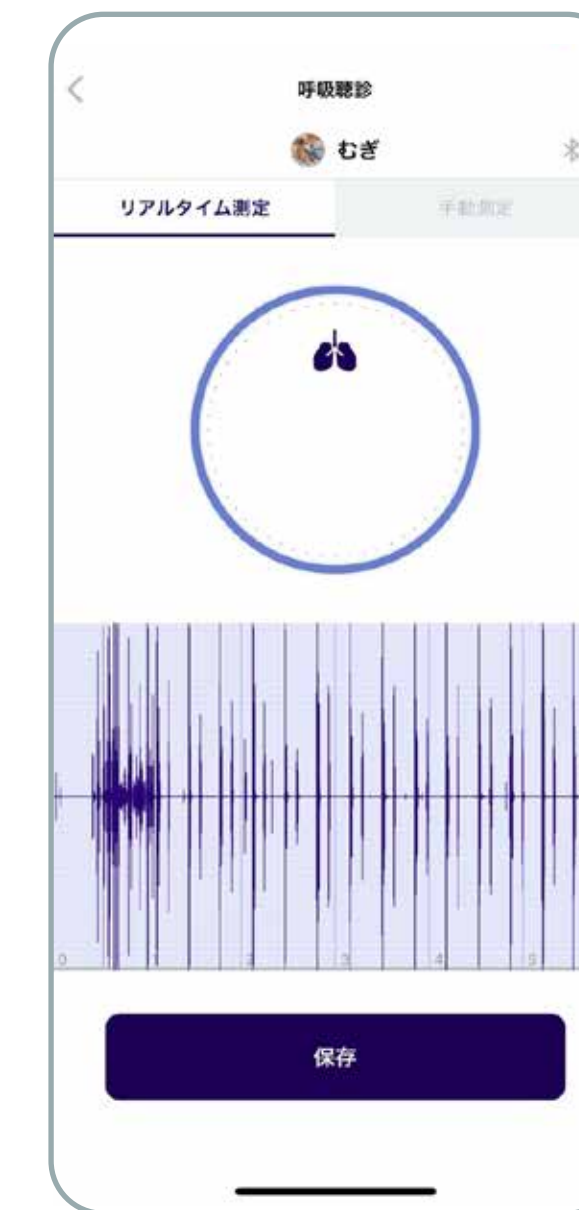
- WITHaPET の電源を入れます。
- 「始める」をタッチして聴診スタート
- Bluetooth接続ができると右上のアイコンが変更されます。❄ → ❄



- 録音中の心拍数チェック
- 「中断」を押すと録音が中断されリアルタイム聴診は続きます。



- 「録音」をタッチして録音開始

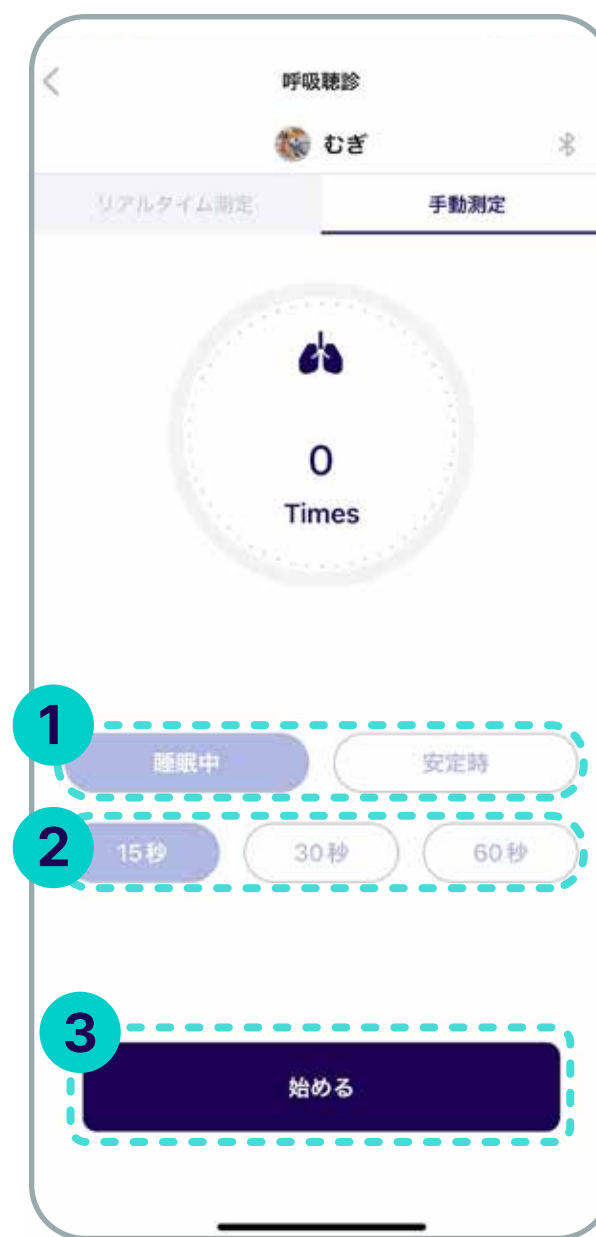


- 録音完了
- 「保存」: 聴診音保存

3 呼吸記録

3.3 手動測定(呼吸数)

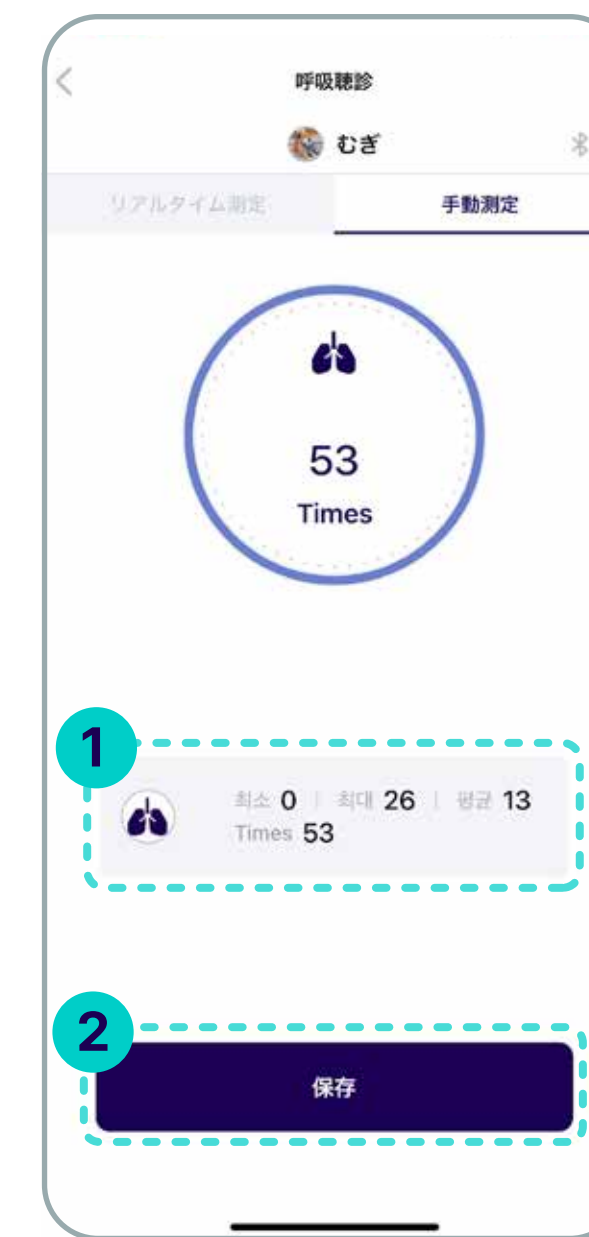
アプリの画面を叩いて手動で呼吸数を数えます。



- 1 測定前にペットの状態を選択します。
 - 睡眠中:ペットが睡眠中のとき
 - 安定時:起きていて安定した状態
- 2 測定時間設定(15,30,60秒)
- 3 「始める」: 測定開始



- 1 画面をタッチすると呼吸数が上がります。
- 2 「中断」をクリックすると、開始画面に戻ります。



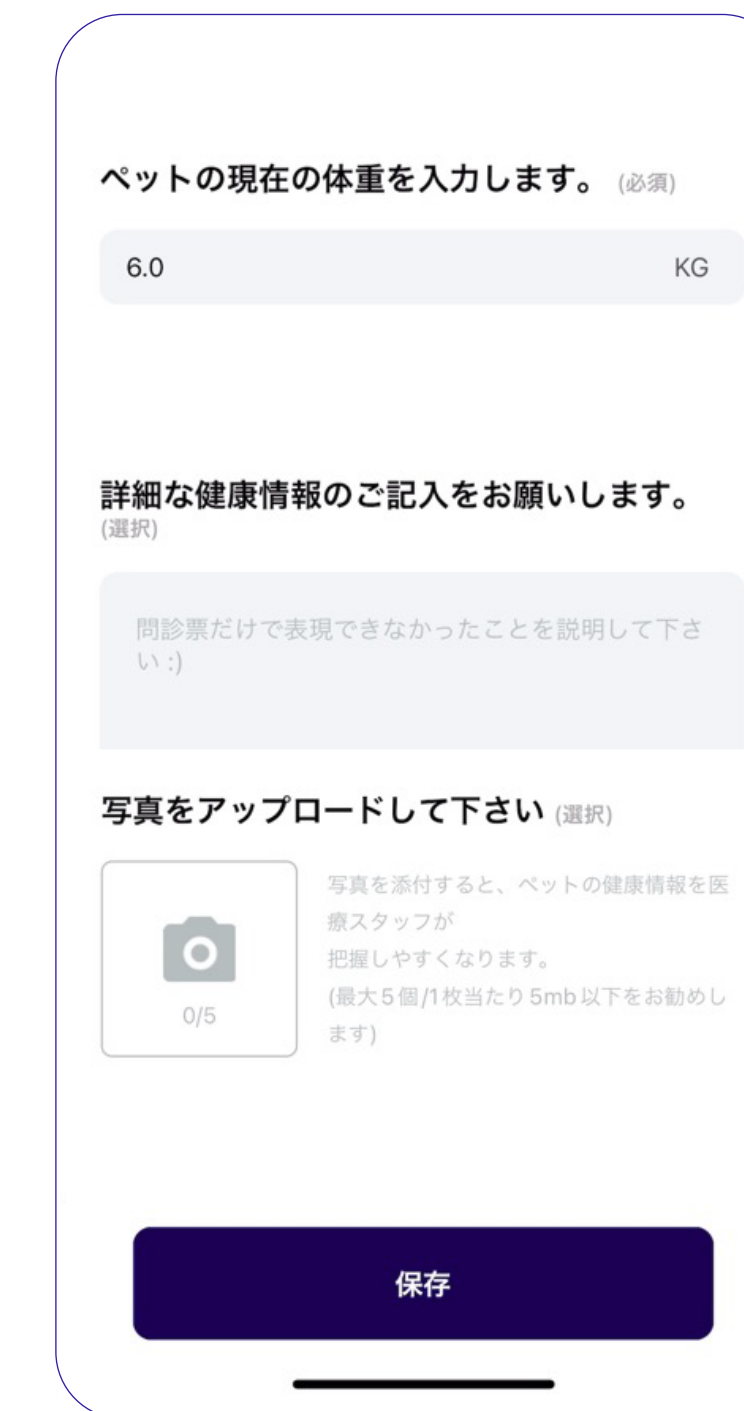
- 1 最小: すべての測定値のうち最小値
最大: すべての測定値のうち最大値
平均: すべての測定値のうちの平均値
Times: 現在測定された値
- 2 「保存」を押すと、測定値が保存されます。

4 問診

4.1 メニュー紹介



- 1 矢印タブを押すと、保存されているペットを選択できます。
- 2 問診票を作成します。
- 3 項目をタッチすると、すでに作成された問診票を見ることができます。



問診票

- 質問を見て、ペットに該当する内容を選択します。
- 体重を入力します。
- 問診票の質問以外に追加したい内容を作成します。
- ペット写真付：最大5枚/1枚あたり5MB以下

5.1 メニューの紹介

- 1 ユーザーの写真を変更します。
(ホーム画面左上の写真)
- 2 測定設定:測定関連の設定を変更します。
(測定時間、測定ガイド; on/off、フィルター変更)
- 3 FAQ:WITHaPET使用に関するFAQリストです。
(今後実装予定)
- 4 ファームウェアアップデート:聴診器WP-100
ファームウェアアップデートを行います。
- 5 アプリ情報:現在使用しているアプリのバージョン
情報です。



測定設定

- Time: 心臓・呼吸測定録音時間の長さを設定します。(15, 30, 60秒)
- 測定ガイド: 心臓、呼吸測定前に出てくる測定ガイドをオンまたはオフにします。
- フィルター: 聴診音に適用されたフィルターを選択します。
 - * 音1: ノイズ除去音
 - * 音2: 聴診器原音

5.2 ファームウェアアップデート



• デバイス検索中



• デバイス ファームウェアバージョンと最新のファームウェアバージョンを確認。



• アップデート進行中



• アップデート完了。



• アップデートの確認。

6 使用時の注意事項

一般主義事項

- 1 本製品は、意図した使用目的以外の用途で使用することはできません。
- 2 使用時の取り扱い方法と使用方法を確認してください。
- 3 製品に衝撃がかからないようにご注意ください。
- 4 長時間使用していない製品は放電するため、使用する前に充電する必要があります。

測定時の注意事項

- 1 測定時、動いたり会話をしたりする場合、測定結果に影響を与える可能性があります。
- 2 外部から測定する際、外部環境によって測定結果に影響を与えることがあります。
- 3 騒音や振動が激しい場所では、測定を控えてください。
- 4 歩いたり、移動中に製品を使用することはできません。
- 5 イヤホンを接続して測定する際、聴覚に損傷が生じることがありますので、ボリュームを上げすぎないでください。
- 6 測定時、肌に変化が生じた場合は使用しないでください。

製品管理

- 1 製品が水に濡れたら電源を切り、乾いたタオルで水気を取ってから販売先に問い合わせてください。
- 2 機器の表面が汚れた場合は、柔らかい布で製品の外部を拭いてください。
- 3 製品を水に浸したり、すすぎたりしないでください。

充電時の注意事項

- 1 製品の安全な使用のために認証された充電器を使用してください。
- 2 長時間製品を使用しない場合は、製品に内蔵されたバッテリーの寿命のために定期的に(3ヶ月ごとに)充電してください。
- 3 充電と同時に製品の使用はできません。充電ケーブルを取り外してからご使用ください。

無線周波数と電磁気

- 1 本製品は、Bluetooth通信時にオーディオ、電話機などのスピーカーを備えた電子製品で雑音が発生することがあります。
- 2 本製品を強い電磁場にさらさないでください。
- 3 電子製品を使用する場所では、製品に注意して使用してください。
- 4 高周波 (RF波) の影響を受ける自動車や専門医療機器 (MRIなど) の近くでは製品を使用しないでください。
- 5 本製品には、電磁場を放出するコンポーネントと無線周波数が含まれます。

SMARTSOUND

End of Document

For more information

www.ismartsound.com

contact@ismartsound.com

